

気になる乗用車の燃費

日本自動車工業会
2013年5月8日発行の
冊子から一部抜粋

<http://www.jama.or.jp/user/pdf/jitsunenpi.pdf>
燃費とはどのようなものか、カタログ燃費や実走行燃費等
説明や、エコドライブのすすめ等が記載されています。

カタログ燃費と実際の
燃費はどれくらい違うの？

実走行燃費（実際の燃費）は
カタログ燃費（10・15モード）より
平均で約3割低くなります。

JC08モード燃費の場合は、平均約2割低くなっています。

走る速度によって
燃費は変わるの？

はい、平均速度が60～70km/hで、
最も燃費が良くなります。

渋滞などで平均速度が低下すると、燃費が悪化します。
逆に、70km/hを超えると、燃費は徐々に悪化します。

カタログ燃費と
同じ燃費にならない
大きな理由は？

「測定方法」・「使用環境」・「電装品」・
「使い方」によって燃費は変わります。

※測定方法：実走行計測、10・15モード計測、JC08モード計測での違い
※使用環境：寒暖・日照・道路状況等
※電装品：エアコン・ナビ・オーディオ・ライト・ワイパー等
※使い方：加速減速・走行距離等

アクセルの使い方でも
燃費は変わるの？

アクセルの使い方に気をつけると
燃費が1割以上向上する事も！

急な加速は、燃費が大きく悪化します。ゆっくり余裕を持って
加速するほど燃費は良くなります。

季節によっても
燃費は変わるの？

季節によって約1割も変わります。
春秋の燃費がベスト！

夏はエアコンの使用、冬はエンジン等の暖まりも遅くなります。
1日の平均気温15～20°がベストです。

どうすれば、実走行燃費を
良くする事ができるの？

それは、エコドライブです！

エコドライブ 10のすすめ

- ①ふんわりアクセル「eスタート」
- ②車間距離にゆとりを持って、加速・減速の少ない運転
- ③減速時は早めにアクセルを離そう
- ④エアコンの使用は適切に
- ⑤ムダなアイドリングはやめよう
- ⑥渋滞を避け、余裕を持って出発しよう
- ⑦タイヤの空気圧から始める点検・整備
- ⑧不要な荷物はおろそう
- ⑨走行の妨げとなる駐車はやめよう
- ⑩自分の燃費を把握しよう

坂道や雨道や雪道でも
燃費は変わるの？

大きく変わります。

例えば、勾配4%の上り坂では、1割以上も燃費が悪化。
体感しない程度の坂道でも、燃費には影響します。

1. ガナドールでは、実走行による燃費対比テストを行っています。
2. 燃費対比テストでは最も正確と思われる「満タン法」で計測しています。
詳細は裏ページにある、車種別の燃費テスト報告書をご覧ください。
3. ノーマルマフラーで50km/hまでの加速時間が50秒の時、
ガナドールマフラーも50km/hまでの加速時間が50秒で計測しています。

- 同じ距離を、同じ加速 / 同じスピード / 同じ所要時間でテスト。
- 特に、スタートからの加速時間も、全く同じに合わせます。

＝ 目的地までの所要時間が短くなった場合、アクセルを踏み込みすぎているので比較テストにはなりません。
かかった時間が同じである事をご確認下さい。

お客様へ

保証書・取扱説明書と一緒に大切に保管して下さい。裏面もご覧ください。



燃費テスト報告書

驚異の「馬力向上」 理想の「燃費改善」

GDE-646/GDE-647 エクストレイル DBA-NT32

※下記データは左右出しのデータです。ダブル出しデータはガナドールホームページをご覧ください。



エクストレイルNT32用
馬力向上・燃費改善マフラー

左右出し 燃費改善率12.0%

総走行距離 156.8Km

一般道路 33.1km (21.1%)
 高速道路 98.5km (62.8%)
 山間道路 25.2km (16.1%)

頂上で、一休憩。

各種測定データ (ガナドール社データ)	パワー (ps)	トルク (kgf・m)	7ドリング音量 (dB)	近接音量 (dB)	重量 (kg)
STD マフラー	130.6	21.2	58.0	79.0	13.8
GANADOR マフラー	137.6	22.2	59.0	87.0	15.5
ノーマル対比	+7.0	+1.0	+1.0	+8.0	+1.7

燃費対比テストデータ (ガナドール社データ)	テスト日	天候	走行距離 (km)	給油量 (L)	燃費改善率
STD マフラー	2014/10/9	曇り~晴れ	156.9	11.01	...
GANADOR マフラー	2014/10/9	晴れ	156.8	9.82	12.0% 改善

GDE-647シリーズ ガナドール社データ P.B.S効果のデータです。

※ P.B.S (パワーブーストシステム) の詳細は、ガナドール社ホームページをご覧ください。

開発者のコメント

- エクストレイルNT32用のマフラー設計においては、独自のサイレンサー構造を採用し、心地良いサウンドと共に、驚異のパワー&トルクを達成いたしました。
- 熟成されたMR200Dエンジンは、もともと燃費が良い為、燃費改善率を上げるのに、幾度となく設計変更を行い、正確なデータを出すのに走行テストを何度も繰り返しました。

※ データは、ガナドール社シャーシダイナモでの計測値です。
 ※ STDマフラーのデータ値は、車両個体差・気温・気候等の条件により、自動車メーカーのカatalog公表値とは異なる場合があります。
 ※ 比較データ値は、全て同じ条件下で計測しています。

●ガナドール社 実走行燃費比較テスト内容

お客様ご自身で検証を行う際は、下記ポイントを参考にして行って下さい。

① テスト環境
(強風・雨・渋滞では中止)

悪天候の時はダメ
同じコンディションで
測定しています。

- 同じ気温・気象条件で行っています。
- 強風・雨天などの悪天候、朝夕のラッシュ時を避け、同じ条件の日に実施。
- ➔ 途中で渋滞や強風が発生したら中止し、初めからやり直します。

② 走行条件
(距離・速度を適正に保つ)

一般道や高速道路や
山道をおりませています。

- 【走行距離】当社参考データ
一般道 33.1km (約21%)
高速道路 98.5km (約63%)
山道 (登り・下り) 25.2km (約16%)
※ 一般道だけの走行や距離が短すぎる場合、測定精度が落ちます。
- 【速度設定】当社参考データ
一般道及び山道は、交通法規に準じ、流れに合わせて。
高速道路は、法定速度にて巡航。

③ 満タン法
(同じ給油条件)

車両のタイヤ位置と
向きを同一にし、
同じ油面で給油して
います。

- 燃費対比テストは最も正確と思われる「満タン法」で行っています。
- ※ 給油時の注意
同一のスタンドにて、同じ車両の向き、同じタイヤ位置で停車し、同じ油面で正確に給油し計測しています。
- 走行距離 (km) ÷ 給油量 (L) = 燃費 (km/L)
➔ 満タン給油時にオドメーターをリセット。

④ 運転方法
(加速度と所要時間が同じであることが最も大事な条件)

ノーマルマフラーで
50km/h までの加速時間が50秒の時、
ガナドールマフラーの時も
同じ50秒で加速しています。

- 同じ距離を、同じ加速、同じスピード、同じ所要時間でテストしています。
- 【良い例】例えば、ノーマルマフラーで50km/hまでの加速時間が50秒の時、ガナドールマフラーの時も同じ50秒かけて加速するのが比較条件。
- 【悪い例】加速が早く、所要時間が短くなった場合、アクセルを踏み込み過ぎているので比較テストになりません。
➔ 省エネ効果が得られません。

● このマフラー全ての機能・及びそのデータは、ノーマル仕様車を基準としてセッティングしてあります。

取付前のご注意 本製品の取り付けにあたり、下記事項に関しましてはガナドール社では一切の責任を負いかねます。

- お客様 (第三者を含む) が本製品の誤った使用により、取り付けやその使用中 / その他不具合から生じた事故・故障・破損・お客様または第三者への損害。
- 尚、お取り付け後の製品は、返品・クレーム等の対象外となる場合がございます。

表記データは、上記コース及び条件で 2014/11作成
 実走行にて計測した結果です。 詳細は [ガナドール 検索](#)